

2013年3月1日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ32(2013年3月号)

データバンク室

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………4Q1次速報、マイナス幅は縮小
 鉱工業生産指数……………2カ月連続上昇
 日銀短観／業況判断DI……………大企業4Q実績は悪化
 景気動向指数CI……………12月は両指数とも上昇
 設備投資動向……………機械受注はほぼ前年並みに
 消費総合指数……………3カ月連続上昇
 貿易収支……………穏やかながら2カ月連続赤字減少
 対米・対アジア輸出数量……………対アメリカは2カ月連続上昇
 新設住宅着工……………前年比で増加続くも伸び率は穏やかに低下
 首都圏マンション販売……………前年割れ継続
 物価動向……………企業物価（国内需要財）は前年比プラスに
 マネーストック……………マネーストック増加率がやや上向きに
 完全失業率……………12月はやや悪化
 有効求人倍率……………12月、5カ月ぶりの改善
 企業倒産件数……………前年比で改善の動き
 日銀短観／資金繰り判断DI……………大企業改善、中小悪化

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

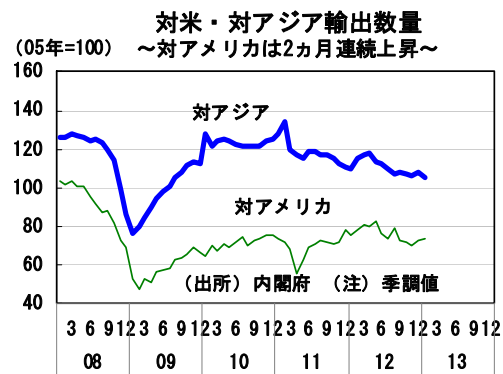
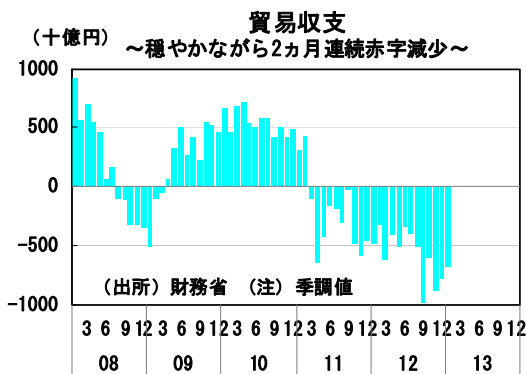
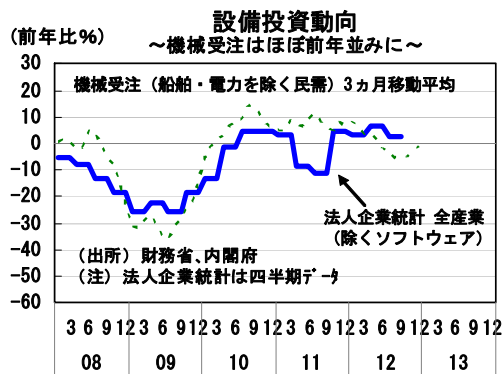
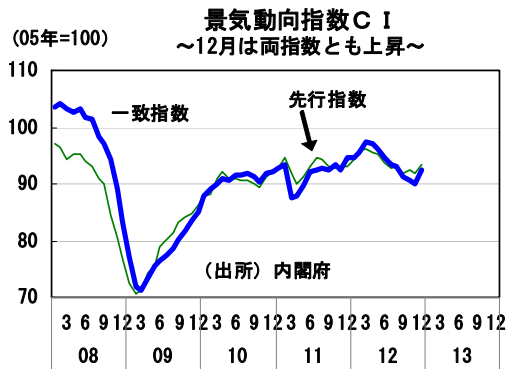
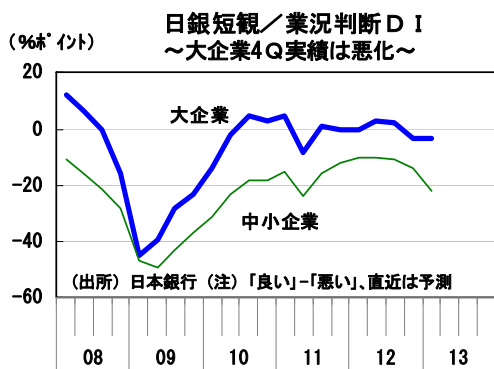
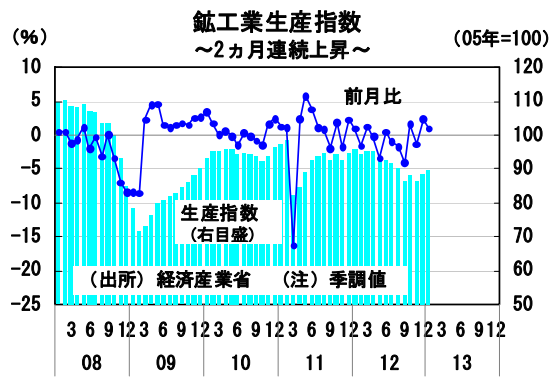
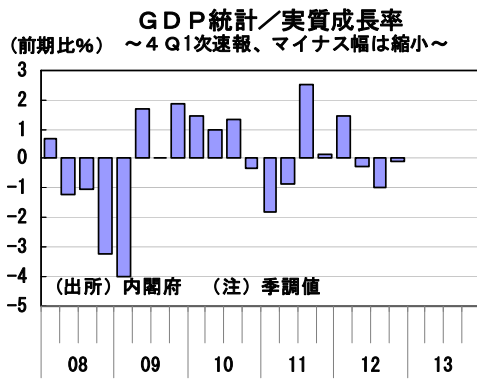
■ III. 海外経済

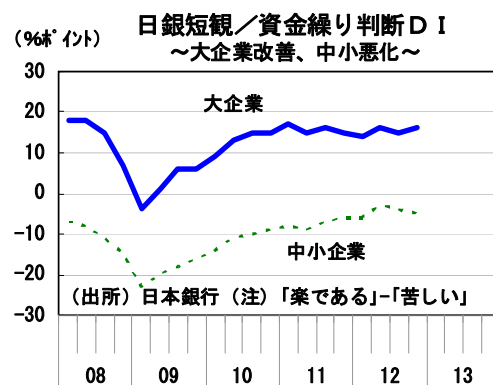
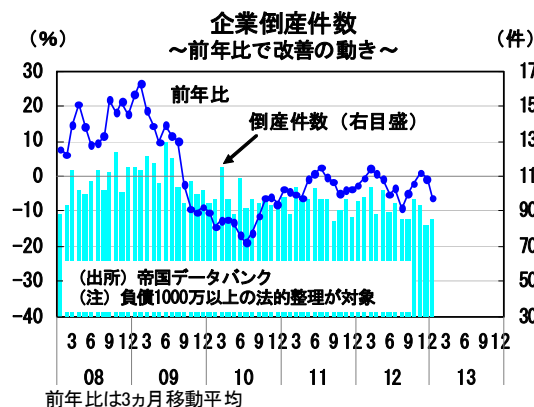
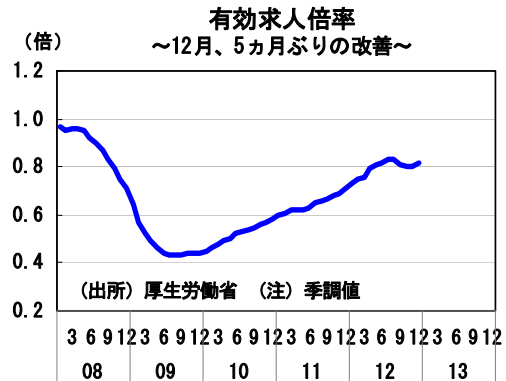
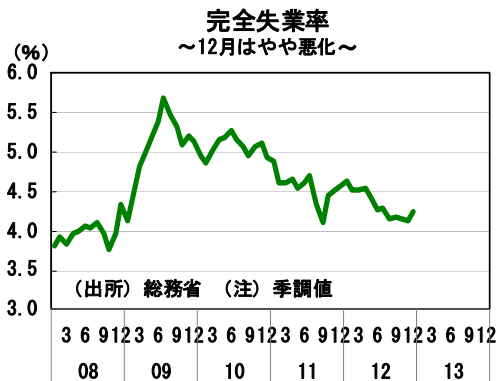
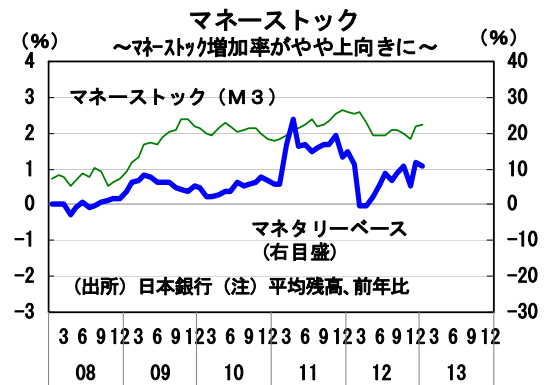
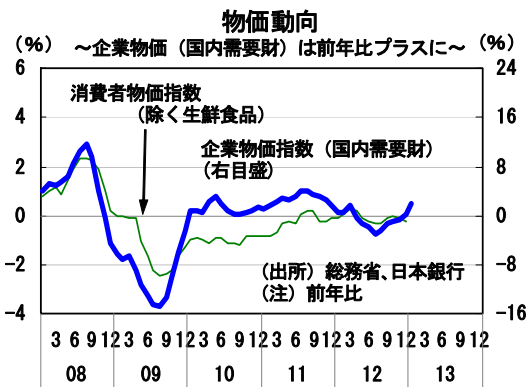
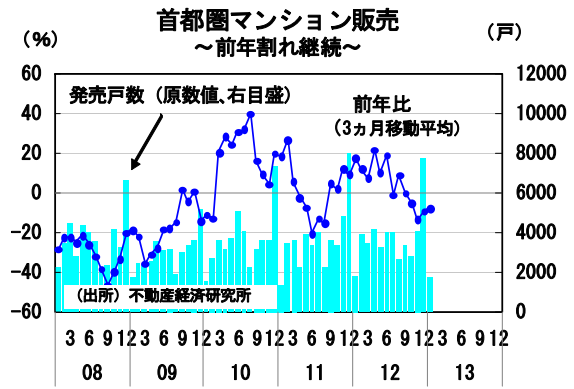
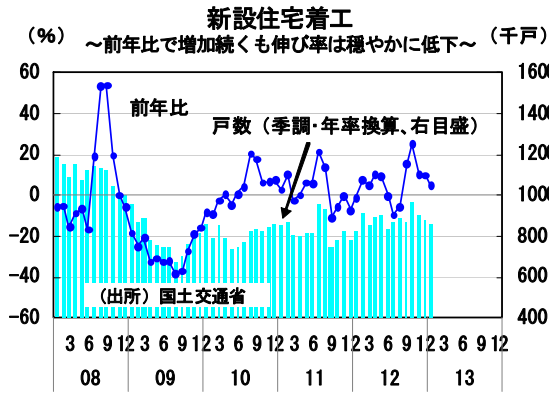
米国GDP／実質成長率……………改定値、プラス0.1%成長
 米国雇用統計……………雇用者数は、15.7万人増
 米國小売売上高……………前月比0.1%増
 米国PCEデフレーター……………12月のコアデフレーターは、プラス1.4%
 中国GDP／実質成長率……………2012年は、プラス7.8%成長
 中国鉱工業生産……………12月はプラス10.3%、4カ月連続で上昇
 中国消費者物価指数……………CPI全体は、プラス2.0%
 中国貿易統計……………輸出入とも大幅な伸び

当資料は2月28日までの公表データで作成しています。

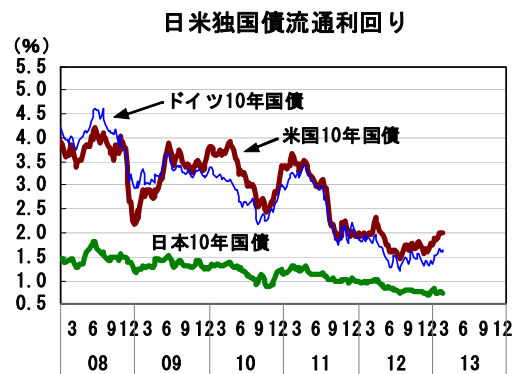
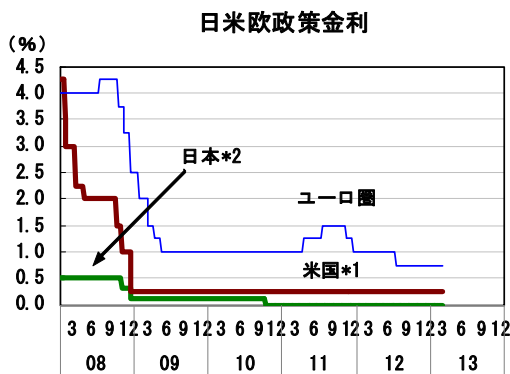
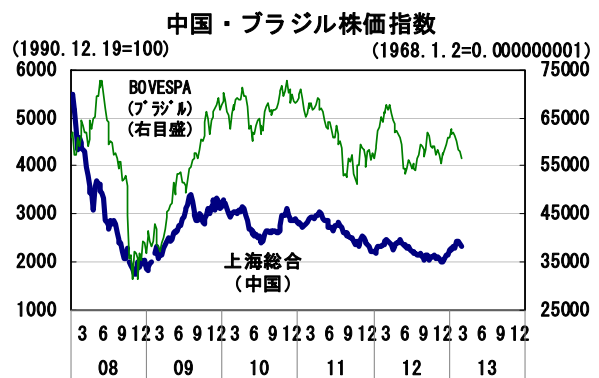
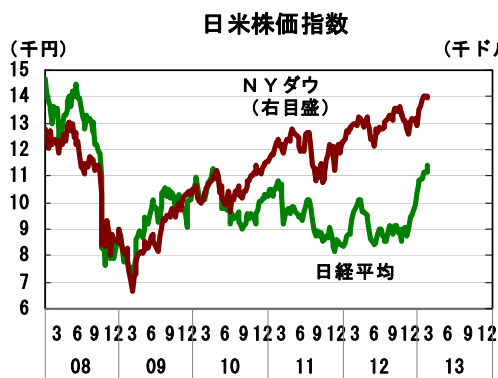
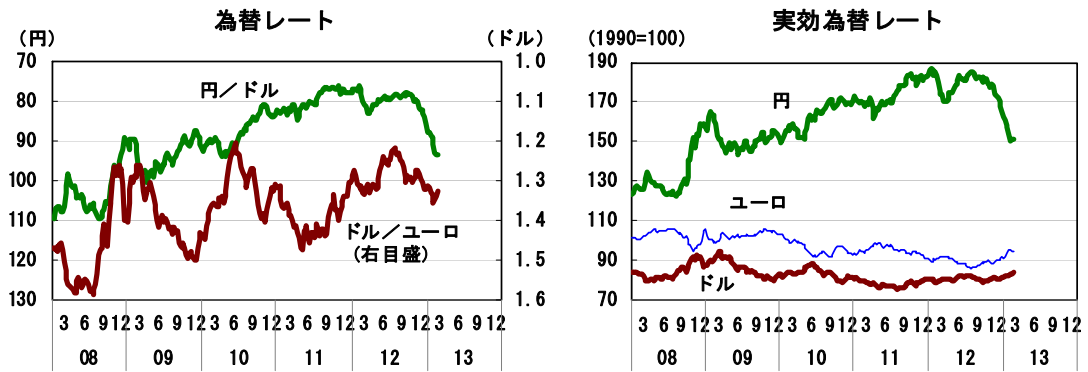
* 大和総研のウェブサイトでは、「景気が見えるグラフ32(詳細版)」を公開しております。ご活用いただければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

I. 国内景気

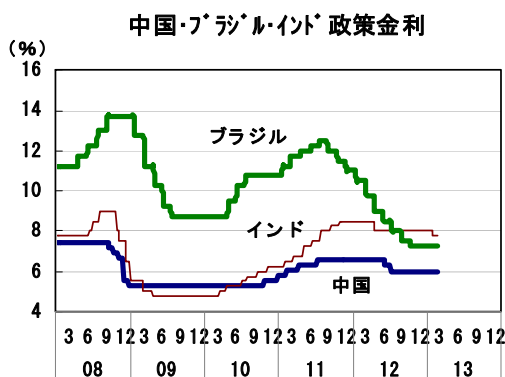




II. マーケット



*1) 米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2) 日本 2010/10より0.00%~0.10%



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

